

自治会回覧

平成28年5月19日
自治会長 宮崎 栄

平成28年度「市原市内一斉清掃デー」について

平成28年度の「市内一斉清掃デー」につきまして、3月に市)クリーン推進課からの回覧でお知らせしている通り、福増クリーンセンターの火災(H27・11/13)の影響(焼却能力不足)で**現状ペンディング**となっております。

福増の補修は、9月一杯くらいかかる見込みで、一斉清掃デーはこれ以降になると思われますが、決まり次第、市から連絡があります。

*住民の方から、「一斉清掃デー」はいつか?との問い合わせが頻繁に入っていますので、改めて回覧でお知らせします。

※福増の影響に関連しての改めてのお願い

火災発生以降、何回か市よりの回覧で、「**可燃ゴミの20%削減**」のお願いがされていますが、市全体で一向に減らないのが現状です。焼却炉の能力不足分は、千葉市、袖ヶ浦市に委託しているのが現状で、1億円近い費用が発生しており、市の財政を圧迫しています。従って、自治会としても改めて**可燃ゴミの排出削減**についてお願いする次第です。

*平成27年度に依頼した可燃ゴミの量は"3,300トン"、委託料は"8,600万円"

＜可燃ゴミ減量(福増の影響に関連して)の改めてのお願い＞

可燃ゴミの発生削減のため、以下のことに留意し、改めて削減に取り組んでいただければと思いますので、各ご家庭でのご協力をお願いします。

1. 可燃ゴミの減量策

- ①生ゴミみの減量 : 食品ロス(※)の削減や生ゴミの十分な水切り実施
※食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまうゴミのこと
- ②資源ゴミとの分別徹底 : 新聞、雑誌・雑紙、段ボール、紙パック、布類は、分別して、資源ゴミ収集日(毎週月曜日)に出す。

2. ゴミの3Rへの取組み

- ①リデュース(Reduse) : ゴミを出さないようにする(発生抑制)。
※必要のないものは買わない。使い捨てをしない(マイバッグ等)
- ②リユース(Reuse) : 何回も繰り返し使用する(再使用)。
※直ぐ捨ててしまわないで再使用する。リフォームしたり、直して使う。
- ③リサイクル(Recycle) : 資源として再利用する(再資源化)。
※資源ゴミ分別の徹底・推進で可燃ゴミの削減

以上の"ゴミの3R"を各家庭でもう一度考えてもらえれば可燃ゴミ発生の削減は、充分達成できると思いますので、よろしくをお願いします。

以上